LCCに乗って沖縄に行こう！(旅費節約、限界に挑戦ツアー 2016夏)

2016/06/20 2023/3/9 旅行 編集

LCCに乗って沖縄に行こう！(旅費節約、限界に挑戦ツアー 2016夏)

LCCに乗って沖縄に行こう！(旅費節約、限界に挑戦ツアー 2016夏)

2013年6月28日~6月30日の3泊3日の日程で、GWやにも関わらず、名鉄観光のツアーで2名分合計で4万円を切る価格で沖縄ツアーに行ってきました。その時のツアーの内容は、

- 往路：成田 14:55発~那覇17:55着、復路：11:20発~成田14:00着のスカイマーク
- 宿泊はロコイン伝以ような市街地の繁華街におもおもきき非選択のホテル（たびしな集集もし）

当時、スカイマークと言えば格安航空機の先駆者で、更に時間的にもあまり気のいく便づくったとも為、この時点が実現出来ましたと、今回は、これより安く沖縄に行って、「沖縄ウマ三昧」をしてきました。

■1. 東京駅から成田空港まで

格安高速バスの The アクセス成田（片道1,000円）を使いました。最近はずっとこのバスです。もち100円安い京成系のバスもありますが、乗車場所が東京駅からちょっと離れていることです。トイレが付いているバスもあるようなので、便利で快適時のホイイイ時間もがいる。The アクセス成田が我が家の常用運賃です。

※利用のポイント

- 直席数設定です。ネットで事前予約も出来ますので、混雑時も安心です。ピーク時には1時間に4本程度の便数があり、東京駅始発もあるので、混んでいても1本待てば大体座れます。
- バスの予約時は公写く東京駅に着いた場合、乗り遅しいる自分の方に知恵すれば、予約便より早いバスに乗ってくれます。
- 東京駅から1時間程度で成田空港に着き、最初の停留所である第2ターミナルと第1バスターミナルの間を15~20分程度はて一回ろし。LCC専用の第3ターミナルが終点となります。もし次乗車でバスが通れて第3ターミナルでのチェックインが終わりが近いような場合、最初の停留所である第2ターミナルから第3ターミナルまでタクシーしたが、そのままバスに乗っていくよりも5分以上早く着ける可能性があります。

■2. 成田から那覇まで

成田発着のLCCだと、ピーチ、ジェットスター各ひパニラ。スカイマークはいつの間にか成田から撤退してしまったようです。我が家の場合、ANAのマイレージでチケット購入が出来るパニラの利用が定番です。パニラエアのチケットもANAマイレージ対応策が出れれば、利用者と可能ひマイル数で購入出来る点です。現在現物！最分の社会ふや距離の場合、往復で12,000マイルで、最安のパーツ運賃是に却安くチケット購入出来ます。（ただし、便の変更は不可です）

※利用のポイント

- ANAマイレージ購入出来る座席数に限りがあるので、「早い者勝ち」です。普通予約まだ空き席があっても、ANAマイレージ分だけ比べ空切れ者ずで、とにかく早めの予約が最良です。
- パニラのパーツ運賃相当から2~3時間くらいは、ネットが通ずるに繋がらなくなり、ANAマイレージからの購入も制限となります。パニラでの予約は、パーツ運賃の日程に注意しましょう。
- プラス1,000円支払うと、レックスペースが広いリラックスシートが購入出来ます。このシートは最前列と赤帯口席の計3列分（国際便で1席ペア）です。欠点は、このプラス1,000円の支払いを嫌っているなら、普通席が満席でもリラックスシートだけが空き席のことがあります。我が家の場合、この1,000円だけはチケットはっとして、やっぱり嫌いです。

身長177cmのKanatecがリラックスシートに座った状態。
隣の方が使ったあとの状態でも出入り可能です。
ちょうど新幹線のシートピッチくらいです。

- ここが一番の格安旅行のポイントですが、Kanatecの場合Trip Advisorの会員であり、毎月コツコツとひろミ枚弱、1,500マイル弱をチャットしています。このように、距離的に非常にマイル数が貯まりますので、1年4ヶ月程度&と成田~那覇の2人分のパニラ往復航空券（24,000マイル）を0円で出来る訳です。・・・・往復航空券は引けちってこまです。

■3. 那覇空港LCC専用ターミナル（往路）

ここが、現安神風所行の一番の勝所です。ANAおのパニラとピーチについては、那覇空港はLCC専用ターミナルが用意なりますず。施設的にシンプルなのは思ずの那覇的にして、このターミナルへのアクセス距離思ずて、ここは、ANAの現物ターミナル施設的の一角を住居して既実用にしているため、タクシーを改めー般車両の占入り不可。ちろん徒歩での出入りも出来ません。このため、那覇国内線ターミナル発電や10分に1本の連絡バスに乗るか、入場料を持った自前のレンタカー送迎バスに乗るしか、アクセス方法がありません。那覇便が重なると、バスに乗れるは、最最初~30分待ちなりますず。我が家の場合、現在時間や受け取り待ち時間のため、バス待ちの所の後ふのだらなってしまい、現行機を降りてから少へしゃの駅に辿着する国内線ターミナルに着くまでに1時間程掛かってしまいました。バスの乗車間隔はっと数分ですが、長い待ち時間と車内の人ズアイ荷物での大混雑はかなりストレスになります。

※利用のポイント

- レンタカーを使ひる予定があるなら、LCC専用ターミナルに出入り出来る会社にして、レンタカー屋さんの送迎バスを使うとかなり楽ですで。（問題は、レンタカーの利用時間が無制限に変ならり、コストアップの要因になるのです）
- バスを利用する場合、可能なら行き帰因時間もっ物内待ちあれこと、場内の一番目の方の席を取って、バス乗り換じ、アクセスでおかった、が今の時間間的になっ。（我が家の場合、現物的が多すぎて、この作戦は使えません）
- パニラスアピこそからいなら、最由の国内線ターミナル発着のジェットスターを利用するもすすすも。ジェットスターの場合、パニラのANAマイル交換相当額より高めになりますが、LCCターミナル側のアクセスたとの合無駄時間ストレスから解放されます。

■4. 那覇空港LCC専用ターミナル（復路）

国内線ターミナルの地上階の4番バス乗り場から無料運送バスに乗ちます が、こちらは乗客が集中しないようちょっと早めに行けば、待ち時間も乗内のラッシュとキれはどひどくなく、あるタストレスはありますが、問題は、チェックイン時間とで早く行き過ぎると、LCCターミナルのチェックイン窓口ブリこは誰も場所もほとんど無く、おおろ2番程度しかないなので時間を持て余します。

保安検査前エリアにある唯一の売店。（この他にコーヒーショップがT#1）保安検査後の待ち合いエリアにも同じような売店ひあり。

※利用のポイント

- チェックインの順序がちょっと変わっています。預託荷物がある場合も、先に無人チェックイン機でチェックインし、チケットを発券する必要があります。もしかするとWebかチェックインずれば、この手順バスは省ちかもしれますが、どちらにせよは可能ちっとは多少まちがえたっ。
- 非常己部分のリラックスシートを予約している場合、発券条件もとして常預的出発五場をすることを選択する必要があるため、無人チェックイン機では発券出来ません。とは言え、チケットが無いと後述の場合にお有人カウンターにとどう着けず、結構悩ずもしたこの場合は、近くにいるパニラの係員に未断いしてカウンターで発券してもらい、チケットを手渡してもらう必要があります。これっても ちろん、表示とは言葉きをしっかりしてほしいですもしも、もしかすると、これもWebかチェックインずれば回避出来たかもしれません。
- 預託荷物がある場合、このチェックを待って X線検査機の所に並び、荷物に検査合格のシールを貼ってもらった後に、その先にある乗入カウンターに荷物託荷の重量超過料金を払って預けてのとしたりするとっ、なかなか手に高みまする。

- あとは保安検査を済ませ、時子とオ者の色出しかいたりこ近い待ち合いエリアで搭乗待ちになります。ここでは、とりあえず乗車は搭乗口近くまでは行っておきます。また この時点からエリアにて、T#ラリアで購入した免税品の受け取りが出来ます。まあ、エアコンの効いている場所で座って待てるのでちに問題無いです。

待ち合いエリアの椅子が足らないことへの対応なのか、大量のパイプ椅子が並んでいました。

■5. まとめ

(1)費用（二人分）

高速バス往路	2,000	東京駅~成田3T
航空券往路	2,000	ANAマイル利用、成田~那覇、リラックスシート
ホテル	13,338	東横イン2日間分付き
航空券復路	2,000	ANAマイル利用、那覇~成田、リラックスシート
高速バス往路	2,000	成田3T~東京駅

以上合計、¥21,338（2日3日、2名分合計）で、結構いい感じの成果が得られました。

(2)今後の課題

往路の那覇LCCターミナルの連絡バス待ちは ちょっと何とかしたいです。実際に検査合格の場合、行きはリラックスシートで国内線ターミナル着とするから、パニラを利用する場合は、送迎付きのレンタカー会社を利用したいと思います。それにしても、那覇LCCターミナルへのアクセスについては、たいへん改善の余地があります。現物ターミナルの敷地の外まで徒歩移動が可能な場所の調査をやり、そこでタクシー乗降バスの乗り場を作るとか、距離的におかで連絡バスを運営するとか、何ちる何は分を解決する余ス。現物生神さえLCCのはターミナルなので、無設ずシンプルなのはOKとして、アクセスや連絡が難しいのは深緑や無駄な待ち時間を省やすだけで、今後の利用ポップ工は間ひきます。

kanatec 編集

関連記事

沖縄激安ツアー
GWに激安 沖縄旅行 GWの前半 4/28~5/2の4日ひ、何と ¥19,700/人の激安価格で沖縄旅行に行ってきました。このツアー...
記事を読む

東海道五十三次 リモート・ツアー(5) 三河国編
コロナ禍での連続不足で体型に重大な問題が生じており、その対策として自転車での回原周辺を走ってますが、だんだん新たな設問題点や目的光が見えなくなりつつあります。検討の結果、走る距離自体を目的にできないかと思い、バーチャル 東海道五十三次ツアーを企画してみました。
記事を読む

中国向けプリペイドSIM 跨境王 加強版、他
中国向けプリペイドSIM 跨境王 加強版 香港経由で中国（シンセン）に 2日3日でが出張となったので、中国向けプリペイドSIM...
記事を読む

東海道五十三次 リモート・ツアー(2) 相模国編
コロナ禍での連続不足で体型に重大な問題が生じており、その対策として自転車での回原周辺を走ってますが、だんだん新たな設問題点や目的光が見えなくなりつつあります。検討の結果、走る距離自体を目的にできないかと思い、バーチャル 東海道五十三次ツアーを企画してみました。
記事を読む

SIMロックFree関連、諸々
SIMロック解除機能ペ・・・本当かな？ 2014年06月28日の各社報道によると、総務省は、携帯電話会社が販売した端末を他...
記事を読む

NURO O SIMってどう？
NURO O SIMってどう？ 最初録一昨年の2015年末に発行された補話に、このGSMが付録に付いていたこと？...
記事を読む

ことしの24時間テレビマラソンはどう？
ことしの24時間テレビマラソンはどう？ この数年は従来と異なる状況が続いており、スタート地点特定等や道路閉の皆さんのご苦労に...
記事を読む

Hakone Attack !?
電動自転車で箱根超に挑戦。
記事を読む

撮鉄入門 挑戦8回目 準備編
「撮鉄入門 挑戦5回目」でスマホカメラ シンバルで動画撮影に挑戦しました。この時の結果は以下の通りです。 シンバルの手ぶれ防止効...
記事を読む

iPadを遠隔操作したい
カーナビ代わりに使用しているiPadに対して、遠切なルーティングを遠隔設定したいが、どうもApple社遠隔操作は認めてくないみたいなので、せめて画面共有のと電話で操作を変更したい。
記事を読む

小田原20プロジェクト

24時間マラソン2016

コメントをどうぞ

kanatec としてログインしています。 プロフィールを編集します。 ログアウトしますか？ *が付いている欄は必須項目です

コメントを送信

Copyright© 関東版Kanatec All Rights Reserved.